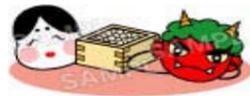


2月3日は節分です!! 豆をまくことで邪気をはらい福を呼び込み
豆を歳の数だけ食べれば、一年間無病息災で過ごせるといわれています!!
無病息災を願ってみなさんもやってみてはどうですか?



研修報告!!!

災害支援ナース研修会(レベル) 平成19年9/5~6.12/3~4 西4階病棟 森岡八重子
レベル の研修では 災害支援ナースに求められる能力・役割 救急法・トリアージ 国民保護法について学びました。災害には地震・洪水・台風などの地震災害や、交通事故・航空機事故・テロなどの人的災害があります。当院では幸いなことに近年大きな災害に見舞われたことはありません。しかし、今日明日にでも起こりうる可能性があるのです。そして、災害時には当院にも大量に患者が押し寄せる可能性もあります。そのため医師看護師は、動的な患者の状態を的確に判断しふるい分けていく必要があります。この篩い分け優先順位の並び替えをトリアージといいます。今回の研修でその判断基準にも決められた評価方法があることを学びました。レベル の研修では「災害時の心のケア」についてです。心理学を踏まえたグループワークまたロールプレイを実施することにより、人の心の変化について学ぶことができ、人の言葉を受け入れることで自分の考えまで変わってしまうことを実感しとても面白い研修でした。今回学んだことを活かせるよう今後も学びを深めていく必要性を再認識しました。

癌性疼痛マネジメントと緩和ケア 平成19年12月4日 3階病棟 竹味綾子
最初は癌医療における看護の倫理的視点と判断についての講義であった。日常のケアではどうしても日々の業務に押され、患者様を一人の尊重されるべき存在として捉えることを忘れてしまいがちである。告知という問題では、私達は安易にしてもいいものと考えがちであるのだが、真実を告げる目的の明確化や告知に見合った条件を整えなければ、かえってすべきではないという事であった。もう一度患者様一人一人に何が出来るのかを考え、家族や患者様と真剣に向き合っ
てその答えを見出していきたい。
次に癌の疼痛について、そして看護職に必要な薬物療法の実際を学んだ。鎮痛剤、特に麻薬はどうしても医師や薬剤師が介入している感があるが、私達ももっと積極的に介入していきたいと思った。実際に私達が一番患者様に寄り添える存在であるようになっていきたい。

糖尿病ケアにおける看護の効果 平成19年12月23日 東5階病棟 佐々木瑞恵
食事療法の行動変容として20年前は情報を与えれば患者はやってくれていると思われていた。しかし現在、指導開始から1年後約八割が元の生活に戻っていた。医療者が「必要だ」と伝えても患者自身が必要だと思わなければ無理である(行動変容の段階)
自己効果として失敗体験があると出来ない、しかし成功体験があるとやれるかも!という気持ちになり行動に移していくことがある。一度指導したからといってスムーズに指導が進む事は殆どなく小さい目標からクリアしていく必要がある。指導していくにも患者との関係が出来ていなければ患者に必要な情報をつかみ取れず指導が進まない。糖尿病指導には時間をかけて患者と分かち合い「どうするか」を検討する必要がある。これからはこれらを念頭におき糖尿病指導に関わっていきたいと思う。

新人看護師を追え!!!

🌸 今月号も奮闘している新人看護師にインタビューしてきました! 🌸



2階病棟 松本ちはるさん

Q 今までを振り返ってみて

A 今までの十ヶ月間本当にあっという間でした。3科が混合しており覚える事が多く、最初の頃はいっぱいいっぱい正直辛く、全く楽しくありませんでした。しかし、プリセプターさんや優しい先輩に支えられ一つ一つ覚えていくうちに楽しくなり、今ではほんの少し慣れ、毎日楽しく働いています。夜勤が始まり、今まで以上に責任の重さや不安を感じていますが、これからも一歩ずつ前に進み先輩方のような看護師になれるようにがんばります。

Q 特技

A いつでもどこでも寝れます!!
嫌なことは寝たら忘れれます!!

Q 今後の目標

A 夜勤業務をしっかり覚え、一つ一つ正確に実施できるようになりたいです。また、先輩方のようにいつでも明るく愉快的な看護師を目指します。

~豆知識~

節分とは季節がわかる時を意味し、季節の変わり目の前日をさすよ。後に冬~春への変わり目が新年のはじめを意味するとして大切にされ、立春の前日だけを指すようになったよ。



{お知らせ}

2月9日(土) 院内静脈注射認定コース	8:30~17:15	5階会議室
2月19日(火) 卒後2~3年目なんでも発表会	17:30~	5階会議室
2月26日(火) フォローアップ研修 「一年間を振り返って」	16:00~17:15	5階会議室